

著作権に関する注意

本校の入試問題は著作権の対象となっており、著作権法で保護されています。  
「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。

お断り

本校の入試問題中で引用した文章・文献等について、著作物保護の観点から一部掲載を控えた箇所があります。ご了承ください。

二〇二四（令和六）年度

東北学院高等学校入学試験問題

〈一般 B日程〉

国語

二〇二四（令和六）年二月一日（木）

九時～九時五十分（五〇分間）

注意事項

- 一. 受験番号・氏名を解答用紙にはっきり記入しなさい。
- 二. 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 三. 解答用紙だけを提出しなさい。

一

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

## 著作物保護のため掲載を控えます

(孫泰蔵 『冒険の書 AI時代のアンラーニング』)

問一 本文中の I ↳ III にあてはまる語句としてふさわしいものを次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア あたかも      イ しかし      ウ だから      エ なぜなら      オ ましてや

問二 —— 部(1)「学びという点ではちっとも意味がありません」とありますが、筆者の考える「意味のある学び」の説明として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 学んだ内容をきちんと理解したうえで、試験で高得点を獲得すること。

イ 目標を達成したかどうかを確認することで、自分の成長を測ること。

ウ それぞれの多様性を活かし、自分のやりたいことを楽しんで続けること。

エ 他人よりも優れている部分を個性として伸ばし、やる気につなげること。

オ 新時代の学びを実現し、人工知能よりも優れた能力を身につけること。

問三 —— 部(2)「僕はそれすらも疑問です」とありますが、筆者がスポーツに「絶対評価」を用いることに疑問を感じるのはなぜですか。本文中の語句を用いて、三十字以上四十字以内で説明しなさい。ただし、句読点も一字とし、以下の設問でも同様とします。

問四 次の一文は、本文中の《A》《E》のうちいずれかの箇所に入ります。どこに入るのが最もふさわしいか、一箇所選んで記号で答えなさい。

人間の文化の発展は、すべてアプリケーションによって支えられています。

問五 —— 部(3)「アプリシエイトする人」とは、どのような人のことを指しますか。本文中の言葉を用いて、二十字以上三十字以内で説明しなさい。

問六 —— 部(4)「新しい学びの場」に関して、筆者が参考に行っている言葉があります。その言葉として考えられるものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 教育の最大の秘訣は教育しないことである。―エレン・ケイ

イ 子どもが成功を確信して遊びに集中しているあいだは、大人が手助けをしてはならない。―モンテッソーリ

ウ 心は、言ってみれば文字をまったく欠いた白紙で、観念はすこしもないと想定しよう。―ジョン・ロック

エ 天性の能力は天然の植物のようなもので、学問によって剪定せんていする必要がある。―フランシス・ベーコン

オ 庭師は植物を育てない。庭師の仕事は、花が開く条件を整えることだけだ。―ケン・ロビンソン

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

たちばなてる  
立花輝は植野中学校の二年生で、目立つことが嫌いな美術部男子。コロナ禍による休校が明けても行事の中止が続くなか、植野中学校では「クラス対抗黒板アートコンクール」を開催することになった。

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます



著作物保護のため掲載を控えます

問一 部A「巧拙」、B「比喩」の意味として最も適切なものを後のア～オの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

A「巧拙」			B「比喩」		
ア	滑らかか荒いか	イ	何かを比べること		
イ	きれいか汚いか	エ	何かを論ずること		
ウ	うるさいか静かか	オ	何かに変えること		
エ	派手か質素か	カ	何かにたとえること		
オ	上手いか下手か	キ	何かをほのめかすこと		

問二 「輝」と「堅人」の関係について、最も適切な説明を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 消極的な性格の輝は、目立ちたがり屋の堅人を羨ましく思っている。
- イ 神経質などのある輝は、お調子者の堅人をやや煙たく感じている。
- ウ 心配性の輝は、堅人の勝手な行動で絵が台無しになると懸念している。
- エ 内向的な輝は、誰にでも平等に接する堅人の行動が理解できずにいる。
- オ 絵実に思いを寄せる輝は、女子に人気のある堅人のことを警戒している。

問三 部(1)「輝は相変わらずネガティブなんだから」とありますが、麗華がこのように捉えたのはなぜですか。五十字以上六十字以内で説明しなさい。

問四 部(2)「やべえ」とは、どのような気持ちが入められた言葉ですか。二十字以上三十文字以内で説明しなさい。

問五 この文章の中心に描かれていることとして最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 行事すらインターネット上のやりとりになる中、思いが伝わらない男女のすれ違い。
- イ 複雑な人間関係の中、自分の立ち位置を模索しながら生活を送る学生たちの青春。
- ウ 学校行事で盛り上がる中、クラスを超えて互いの友情を確かめ合う生徒の心の交流。
- エ 新型コロナで気詰まりを感じる中、若いエネルギーを昇華させようとする中学生の姿。
- オ 残暑が去ったすがすがしい空気の中、新型コロナの収束を予感してわき立つ学校生活。

三 次の文章は、『醒睡笑』の一節です。これを読んで、後の問いに答えなさい。(設問の都合上、一部本文を改めたところがあります。)

〈本文〉

## 著作物保護のため掲載を控えます

〈現代語訳〉

考えの足りない男に、海老をふるまったところ、海老の赤いのを見て、「これは生まれつきなのか、それとも朱色で塗ったものなのか」と尋ねた。「生まれつきは色が青いが、釜でゆでると赤くなる」というのを聞いて、(1)。ある時、侍が馬に乗っている前に、二間半の柄の赤い槍を、二十本ほど持つ中間どもが走るのを見て、手を打ち、「なんともまあ、世の中は広い、不思議なことがあるものだ」と一人で感心していた。仲間が、「(2)」と尋ねたので、「そのことよ。いま見た槍の柄の色は、火を焚いて木がむけたものだが、あのような槍を入れる長い鍋が、よくもまああったものだなあ」と言った。

※二間半柄……四・五メートルほどの長柄。

※中間ども……下僕ども。「中間」は侍を警護する、中間男の略。

問一 ～～～部A「問ふ」・B「生得」を全て平仮名で現代仮名遣いに直しなさい。

問二 ——部(1)「合点しけり」・(2)「何をそなたは感ずるや」をそれぞれ現代語に直しなさい。

問三 冒頭で、男が「腑のぬけたる」とされているのはなぜですか。本文全体を踏まえて、二十字以上三十字以内で説明しなさい。

四

①～⑩の——部のカタカナを漢字に直し、漢字は読みをひらがなで書きなさい。

- ① どん|な|困|難|にも|ユウ|カ|ン|に|立|ち|向|か|う。
- ② 幅|の|セ|マ|い|川|。
- ③ キョウ|ウ|イ|的|な|発|展|を|と|げ|る。
- ④ 仏|壇|に|花|を|ソ|ナ|え|る。
- ⑤ エイ|コ|盛|衰|は|世|の|習|い|。
- ⑥ 専|横|に|ふ|る|ま|う|王|。
- ⑦ 朗|ら|か|な|笑|顔|。
- ⑧ 任|務|を|遂|行|す|る|。
- ⑨ 伝|統|が|廃|れ|る|。
- ⑩ 雪|崩|で|道|路|が|ふ|さ|が|っ|た|。





